

ヒストリカル データ サーバ (HDS) Database (DB) アップデートは遅いです

目次

[概要](#)

[要件](#)

[問題](#)

[確認](#)

[解決策](#)

概要

この資料にロガー DB から HDS に遅い複製を固定する方法を記述されています。

スティーブ Hartman によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

構造化照会言語 (SQL)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

ロガーからの HDS への履歴データの遅いアップデートは 30 分から数時間に奪取できます。これには SQL の後で遅い更新が含まれていませんか。先端を切った様な表リカバリか。コマンドは HDS で実行されました。これは、遅いプロセス元来あり、24hrs に HDS とロガー間の量データ、コール音量、処理力およびネットワーク速度に基づいてロガーとの再同期にとることができます。

HDS は 1 日、数日、週また更に月の間にロガーの後ろに一貫してある場合もあり、通常の状態でおペレーティングです。

確認

第 1 示す値はトランザクションログが完全であるので TCD パージ ジョブ失敗します。それが HDS DB は機能を削除するそれを行うことを防ぎ、DB が育ち、システムの種を作成するようにするその他の理由で失敗することはまた可能性のあるです。

第 2 示す値はこと表である可能性がありますか。s 最大日付/時間にロガーと HDS の違いがあり

ます。これを確認することは起こっています、ロガーおよび HDS のこれらの SQL クエリを実行し、日付/時を比較できます。これらはチェックされ、一致する必要があるいくつかのより頻繁にアップデートされた表です。

```
select max (DateTime) from Call_Type_Interval select max (DateTime) from Agent_Skill_Group_Interval select max (DateTime) from Route_Call_Detail select max (DateTime) from Termination_Call_Detail select max (DateTime) from Skill_Group_Interval
```

これが起こす 1 つの原因は LogWatch が作動し、フロー HDS に休止するデータの時 DB あるということであるといえますが、s トランザクションログは完全な 40% のデフォルトに達します。トランザクションログがこのマークを下回る場合のそれ不安。LogWatch がこの制限に達し、データフロー休止したかどうか見るために、このメッセージングのための RPL ログを見て下さい:

```
dis-rpl Trace: Thread [6316] Function Replication is Paused by LogWatch in CheckForFunctionPausedis-rpl Trace: Thread [7492] Function Recovery is Paused by LogWatch in CheckForFunctionPause
```

まれな状況の場合、また複製プロセスが小型ダンプするをクラッシュし、作成することがわかるかもしれません。このメッセージはトランザクションログが完全であることを示します:

```
dis-rpl Trace: Node Manager thread received shutdown messagedis-rpl Trace: CExceptionHandlerEx::GenerateMiniDump -- A Mini Dump File is available at logfiles\replication.exe_20140918030018994.mdmpdis-rpl Trace: Thread [5232] Function Replication is Paused by LogWatch in CheckForFunctionPausedis-rpl Unhandled Exception: Exception code: C0000005 ACCESS_VIOLATIONFault address: 0043AD8E 01:00039D8E C:\icm\bin\replication.exeterminating_call_detailRegisters:EAX:00000004EBX:00000178ECX:00000000EDX:00F23110ESI:77E42014EDI:77E62FBDCEIP:001B:0043AD8ESS:ESP:0023:0131FE54 EBP:0131FE60DS:0023 ES:0023 FS:003B GS:0000Flags:00010212Call stack:Address Frame0043AD8E 0131FE60EventInput::Flush+1E004173D4 0131FEDC ICRDb::Shutdown+140040387A 0131FEE8NodeManagerHandler+2A00614F56 0131FFB8 NMResponderThread+25677E6484F 0131FFECGetModuleHandleA+DF
```

解決策

LogWatch がフロー データの休止する問題から回復 するために、40% から高頻度にバックオフ %を高めることができます。一般的に 60% よい開始点しかし 80% 以下ではないです。

この変更を行い、レジストリを書き換え、次のキーを修正するため: ディストリビューター\ RealTimeDistributor \ CurrentVersion \ ロガー \ CurrentVersion \ SQLServer \ LogWatch \ BackOffPercent およびサイクル ディストリビューター サービス。

トランザクションログが完全である場合、HDS DB トランザクションログは accomidate に処理されるデータ量高める必要があります。いいえありませんか。マジックか。ここの数はログ サイズのための 2gig からしかし開始し、データ量を処理するにはログが十分に大きくなるまで 2 による増分はシステム処理しています。

調査するべき他のトランザクションログは UCCE ステージング ガイドが 400MB の開始点を推奨し、ほとんどの配備の下で 2GB を超過するべきではない大量顧客の臨時雇用者 DB ログです。